

指定ごみ袋の水平リサイクルによる地域清掃ごみ袋の作製について

4月から製品プラスチックの分別収集を開始し、プラスチックごみのリサイクル・再商品化を通して、資源循環の「見える化」に取り組んできた。この事業の一環として、市民の皆さまがプラスチックごみを出す際に使用した指定ごみ袋を再資源化し、再生プラスチック（使用済みプラスチックを再資源化した材料から作られたプラスチック）100%の地域清掃ごみ袋を作製。使用済みの指定ごみ袋をリサイクルして、ごみ袋の材料として再生利用する全国初の「水平リサイクル」の取り組みを行った。

1 地域清掃ごみ袋について

道路等のポイ捨て、ごみ集積所等の散乱ごみをボランティア清掃する際に使用する地域清掃ごみ袋。平成3年度から作製し、希望する市民や町内会等へ無料配布している。令和2年度には、原料の一部に植物由来のバイオマスプラスチックを使用し、環境負荷の低い袋に改良した。

2 新たに作製した地域清掃ごみ袋について

(1) 作製枚数

約74万枚（大サイズ49.5万枚 小サイズ24.3万枚）

(2) 仕様

再生プラスチック100%

(3) 原料・配合等

使用済み「プラスチック資源指定袋」の再資源化材料 50%

使用済みストレッチフィルム（物流梱包資材）の再資源化材料 50%

(4) 配布時期

①窓口での配布

9月中旬から順次（従来のごみ袋の在庫がなくなり次第）

②宅配による配布（年1回）

ごみ集積所清掃用として、希望する町内会へ9月に宅配済み

(5) 配布窓口

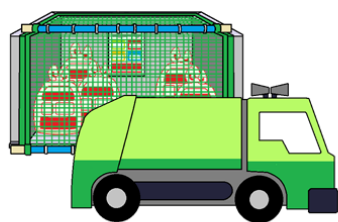
各区役所まちづくり推進課、宮城総合支所まちづくり推進課、秋保総合支所総務課、各区環境事業所、家庭ごみ減量課



地域清掃ごみ袋

再生プラスチック100%の地域清掃ごみ袋ができるまで

— 使用済み指定ごみ袋を水平リサイクル —



プラスチック資源指定
ごみ袋の収集・運搬



指定ごみ袋を
取り出す



破碎・洗浄処理



ペレット化
(原料製造)



指定ごみ袋由来原料
50%



ストレッチフィルム
由来原料 50%



従来の
地域清掃ごみ袋

- ・バイオマス
由来原料35%
- ・石油由来原料
65%